

<<<今号の目次>>>

1. 取組事例 さまざまな背景を持つ就労者でも働き続けられる環境を

2. 最新情報

《お知らせ》 1件

《地方公共団体等の動き》 12件

---

■□■1. 取組事例



さまざまな背景を持つ就労者でも働き続けられる環境を  
コニカミノルタジャパン株式会社

---

労働人口が減少しても、企業として生産性を維持・向上するためには、介護や育児などさまざまな背景を持つ就労者でも働き続けられる環境が必要不可欠だと考えています。さまざまな事情で働く機会を失っている人にも、柔軟な働き方ができる環境を提供することで、自分に合った働き方を選択することができ、これによって会社全体の生産性が向上します。

また、創造性が伴う質の高いアウトプットを実現するためには、仕事の経験だけでなく、充実したプライベート時間を通して、価値観を広げることが必要です。

例えば、自己研鑽・育成（勉強、研修参加）、人との出会い、家族や個人の時間を楽しむといった経験です。これにより、物事を多面的かつ柔軟に考え、チャレンジ行動を起こす変革が可能になると考えます。

■主な取組・制度の概要・特長

「いいじかん設計」というコンセプトに基づいた働き方改革の実践で、働く一人ひとりの創造性を伸ばすことにチャレンジしています。例えば、コアタイムを設けない、スーパーフレックス制度という柔軟なフレックス勤務を実施するにあたり、テレワーク体制などICTインフラを整備し、「いつでも、どこでも、働ける環境づくり」を実現しました。

## ■成果

仕事の非効率な時間を削るだけでなく、そこで生まれた余白はアイデアを生み出すための「創造じかん」に充て、生産性を高めています。さらにはその創造の質を高めるため、仕事の経験だけでは得られない、幅広い視野を持つための充実した「自分じかん」までも作ることができています。

- ・ 定量効果（2015年度と2017年度の実績比較）  
総労働時間削減 約23万5千時間（全社員／年間）  
生産性向上 1.7倍
- ・ 定性効果（実施前と実施28カ月後の社員アンケート結果）  
快適で働きやすい執務環境である 60%→81%

詳しくは下記ページで御紹介しております。

<https://www.konicaminolta.jp/business/solution/ejikan/about/index.html>

## ■利用・活用した社員の声

双子が生まれたことをきっかけに、妻の負担を軽くしたいことから、オフィスから約2時間近くの場所にある妻の実家に住んでいます。テレワークも活用して、隙間時間を無駄なく活用し、選択と集中をしながら効率良く働け、同時に子育てにもしっかり関わることができています。（営業 男性）

正直2人目の出産後は復帰するのは難しいかなと感じていましたが、2人目の出産後にコニカミノルタの働き方改革が始まったことで、アポイントの隙間はカフェなどで仕事ができるようになり、限られた時間を有効活用できるようになりました。（営業 女性）

ほか、内容詳細は下記を御覧ください。

<https://www.konicaminolta.jp/business/solution/space-design/work/interview/>

## ■会社情報

- ・ 会社名 コニカミノルタジャパン株式会社
- ・ 事業内容 複合機(MFP)・プリンター、印刷用機器、ヘルスケア用機器、産業用計測機器などの販売、並びにそれらの関連消耗品、ソリューション・サービスなど。新規注力事業の強化・拡充のための開発、企画、マーケティングなど。

- ・本社所在地 東京都港区芝浦 1-1-1 浜松町ビルディング 26F (総合受付)
- ・社員数 3,526 名 (2019 年 4 月時点)

---

## ■□■ 2. 最新情報

---

《お知らせ》

【厚生労働省】

●従業員の育児休業取得・介護離職でお困りの事業主・人事労務担当者の方へ。  
育児プランナー・介護プランナーがお手伝いします！

育児休業を取得予定の従業員がいる、従業員の介護離職を防ぎたいと考えていらっしゃる事業主・人事労務担当者の方を対象に、社会保険労務士等の資格を有する育児プランナー・介護プランナーが訪問し、円滑な育児休業・介護休業等の取得から職場復帰、職場復帰後の働き方の支援方法や休業中の職場環境の整備方法について無料でアドバイスいたします。

プランナー支援の詳細・お申し込みについてはこちら

⇒ <http://ikuji-kaigo.com/>

■支援の流れを動画でご覧になれます。

育児プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/ikuji>

介護プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/kaigo>

また、「中小企業のための育休復帰支援セミナー」と「仕事と介護の両立支援セミナー」を開催し、プランナー支援を経験した事業主の声とともに仕事と育児、仕事と介護の両立に向けた取組方法について紹介します。セミナー後には希望者を対象に個別相談会も開催しますのでぜひご活用ください！（事前申込制・参加無料）

6月・7月のセミナー開催情報・お申し込みについてはこちら

⇒ [http://ikuji-kaigo.com/host\\_2019.html](http://ikuji-kaigo.com/host_2019.html)

《地方公共団体の動き》

【北海道】

「北海道働き方改革推進企業認定制度」創設

→働き方改革に取り組む企業が、社会的に評価される仕組みをつくることによって、企業の自主的な取組が促進されるよう、新たに認定制度を創設しました。

対象：国、地方公共団体を除き、道内に事業所を有し、道内において事業活動を行う従業員1人以上を雇用する法人、個人又は団体／有効期間：認定日から2年を経過する日の属する月の末日まで／認定基準及び要件、実施要綱等詳細はWEBサイトにて

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/rkr/rsf/hatarakikatakakakuninnteseido-gaiyou.htm>

#### 【埼玉県】

女性活躍や働き方改革に係る「アドバイザー」を無料で派遣します

→「就業規則を見直したい」、「育児や介護との両立支援を進めたい」など、女性活躍や働き方改革に取り組みたいという企業に、社会保険労務士などのアドバイザーを派遣します。

派遣回数：1社あたり原則として最大4回／時間：1回につき2～3時間／申込：電話又はFAXにて

<https://www.pref.saitama.lg.jp/womenomics/torikumi/review/documents/senmonka.pdf>

#### 【千葉県】千葉市

「プレパパママ講座」受講者募集

→これから父親・母親になるための準備として、ワークショップ等を通じてパートナーと一緒に学びます。特に父親が主体的に育児に取り組むことができるよう、必要な知識を学ぶ参加型のプログラムです。

日程：2019年7月7日（日）、8月18日（日）、9月1日（日）※以降も毎月開催／

対象：市内在住のこれから父親・母親になる夫婦等／参加費：無料／時間：9:30～

12:00／会場：千葉中央コミュニティセンター／定員：各回先着18組

<http://www.city.chiba.jp/kodomomirai/kodomomirai/shien/ikumen.html>

#### 【東京都】

労働セミナー「男女ともに働きやすく強い組織の作り方」参加者募集中

→1日目は組織内の意識改革と上司のリーダーシップ、2日目は働き方の見直しが進まない理由と、円滑に進めるためのポイントについて、先進事例の紹介を交えて解説します。

日時：2019年6月19日（水）、26日（水）14:00～16:00／会場：ワイルド会議室 高田馬場／受講料：無料／対象：使用者、人事労務担当者、テーマに関心のある方／定員：200名※定員に達した時点で、受付を終了します／申込方法：電話、FAX、インターネットより

[http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/seminarform/index/detail?kanri\\_bango=seminar-zchuo-000912](http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/seminarform/index/detail?kanri_bango=seminar-zchuo-000912)

#### 【富山県】

「子育て支援 とやま賞」の募集

→地域における子育て支援等に積極的に取り組み、優れた成果を上げている個人、団体等を顕彰します。自薦、他薦を問いません。

募集対象：子育てしやすい社会環境づくりや子育てを支援する活動に取り組む、個人、団体等／募集期間：2019年6月14日（金）まで／応募方法等、詳細はWEBサイトにて

[http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1017/kj00013049.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1017/kj00013049.html)

#### 【長野県】

「パパの子育てセミナー」開催

→お家で実践できるカラダを使った遊びや、絵本の読み聞かせのポイントなどを学んで、御家族みんなで笑顔になりましょう。ママも一緒に御参加ください。

日時：2019年6月22日（土）、10時30分～12時／会場：安曇野市豊科近代美術館多目的ホール（安曇野市役所隣）／対象：長野県在住0歳～5歳までのお子さんをお持ちの親子／参加費：無料／定員：先着20組／申込方法：電話、FAX、E-mailにて安曇野市人権男女共同参画課まで／締切：6月14日（金）

<https://www.pref.nagano.lg.jp/aitopia/event/jigyo/310622papa.html>

#### 【愛知県】

「ワーク・ライフ・バランス普及コンサルタント」を無料で利用できます

→従業員数300人以下の県内企業の方は、ファミリー・フレンドリー企業への登録やワーク・ライフ・バランスの実現に向けた職場環境づくりのため、コンサルタント（社会保険労務士に委嘱）を無料で利用できます。

コンサルタントの業務内容：就業規則等の整備、一般事業主行動計画の策定・届出等の

指導、企業内研修の講師など／申込み・問合せ：県労働福祉課又は企業の所在地を管轄する県民事務所産業労働課等にお問い合わせください

[https://famifure.pref.aichi.jp/company/ff\\_entry/consultant.html](https://famifure.pref.aichi.jp/company/ff_entry/consultant.html)

#### 【和歌山県】

「わかやまテレワークフェア ～先輩ワーカーとの交流会～」開催

→「何から始めればいいのか?」「気を付けることは?」など、気になる点を紹介します。先輩テレワーカーの方々も講師に迎え、体験談やステップアップのポイントなどを語っていただきます。

<田辺会場>日時：2019年6月12日(水)10:00～12:00/場所：情報交流センター Big・U 研修室1/定員：50名(一時保育あり) /<和歌山会場>日時：2019年6月13日(木)10:00～12:00/場所：勤労福祉会館プラザホープ 4階ホール/定員：50名(一時保育あり)

<http://happy-worker.jp/teleworkfair-r1-6>

#### 【広島県】

「働き方改革 企業経営者勉強会」参加者募集

→専門家による講演や、身近な企業の取組発表など、事例を交えながら実践的な「働き方改革」を分かりやすく工夫してお伝えします。

日程：(呉会場/呉商工会議所)2019年6月26日(水)13:30～15:50、(安芸高田会場/安芸高田市民文化センター)7月2日(火)13:30～15:50、(廿日市会場/廿日市市商工保健会)7月4日(木)13:30～15:50 ※ほか、日程あり/対象者：県内の企業経営者層、人事労務責任者 など/応募方法：応募フォームにて/詳細、他会場の日程等につきましてはWEBサイトにて

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hatarakikata/benkyoukai2019.html>

#### 【福岡県】

「ふくおか・よかばい・かえるばいキャンペーン」参加事業所募集中

→同キャンペーンは、県内の各事業所が「よかばい」として余暇を増やす年休取得促進や、「かえるばい」として定時退社して残業を削減するなど、働き方を見直すための取組を宣言して実行するものです。

<https://hatarakikatakaeru.pref.fukuoka.lg.jp/campaign/>

#### 【宮崎県】

働きやすい職場「ひなたの極（きわみ）」認証制度

→仕事と家庭の両立の実現に向けた職場環境づくりを積極的に行っている企業や事業所のうち、特に優れた取組成果が認められる企業等を「働きやすい職場『ひなたの極』」として知事が認証する制度です。

認証の要件：審査項目（26項目）のうち、取得した該当する審査項目の総得点の割合が85%以上である企業等／受付：随時（申請から認証まで3カ月程度かかります）／認証期間：3年間

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/koyorodoseisaku/shigoto/rodo/20180208134803.html>

#### 【沖縄県】

冊子「ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて」作成

→県内企業向けに、冊子「ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて」を作成しました。

WEBサイトよりダウンロードして御使用ください。

[https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/rosei/kikaku/h30wlb\\_sassi.html](https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/rosei/kikaku/h30wlb_sassi.html)

---

#### 【編集後記】

梅雨のシーズンがやってきました。野球部の息子がいる我が家では、大量の洗濯物が毎日のようにあふれて出てくる状態。梅雨時期は外に干せないこともあり洗濯が間に合わず、親子ともにストレスを抱えていました。そこで、家事の手間を短縮するためにも、乾燥機付きの洗濯機に買い換えることに。少々高めの買物にはなりましたが、家事効率が大きく進歩したことはもちろん、これまでの余計なストレスがゼロになりました。乾燥機付きの洗濯機という便利なツール。仕事だけでなく家事にもツールは重要だと感じました。

---

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。

このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/>